

令和2年度 第3回宗像市男女共同参画推進懇話会 議事録

日時：令和3年 2月24日（水） 13時30分～15時00分

場所：メイトム宗像 1階 101会議室

出席者（敬称略）

委員	出欠	委員	出欠	委員	出欠
石山 さゆり	出	井川 春奈	出	蟹川 美和	出
小森 雅子	欠	入江 有希子	出	北村 昌一	出
山田 雄三	出	永嶋 久子	出	占部 圭司	出
中村 裕	出				

1 はじめのあいさつ

宗像市男女共同参画推進懇話会 会長 石山さゆり

2 議事録署名人選出

議事録署名人： 入江委員

3 議事

(1) 前回議事録について（資料1）

●修正なし、承認

(2) 第3次宗像市男女共同参画プランパブリック・コメント結果について（資料2）

【事務局より報告】

○前回会議の後、パブリック・コメント（以下「パブコメ」という）前に、市政会での指摘により、数値目標を追加している。

修正箇所 P.25 「Fabbit 宗像の活用による女性の創業者数、2022年までに3人」  
数値は「宗像市SDGs未来都市計画」に基づく設定

【事務局より説明】（資料2）

○パブコメは、2件、8項目について提出があった。

○提出された意見を受けての「一部修正」は2箇所、その他については「原案通り」。

【質問、意見及び審議内容】

●パブコメの結果は、どのようなプロセスを経て公表されるのか。

○懇話会で意見を受けて決定し、結果は個別回答をせず、HPで公表する。

●2-5の「就労」は以前の(案)では「就業」となっており精査が必要と思われる。

○「就労」で整理しているが、再度、精査する。

●2-4の「むなかた」は、なぜ、ひらがなであるかの説明が不足している。

昨年度の審議会での協議内容（昨年度の懇話会出席者より発言）

●平仮名のほうが、皆さんに優しく響くということだった。

●宗像を知らない人は読みづらいのではないか。

●サブタイトルには「子ども」も入っているので、平仮名のほうが広く親しみが持てるから。

●敢えて、「むなかた」とした。

●P. 25 「Fabbit 宗像」の説明がどこあるかがわかりづらい。また、プランにおいて頻繁に出てくる用語でないなら、すぐ下を書いてあったほうが良い。

●P. 19 推進本部の構成は、2-7 資料編への案内を記載するだけでは説明が足りない。パブコメの回答だけでなく、P. 19 にも説明を入れたほうが良い。

#### 【審議結果】

① プランP. 15 について

パブコメの結果に、「むなかた」とした理由を追記する。

② プランP. 19 について

パブコメの結果に、「男女共同参画推進本部」の説明を追記する。プランにも追記するため、パブコメの結果は、「原案通り」から「一部修正」に変更する。

③ プランP. 25 について

「Fabbit 宗像」の説明をプランに追記する。

#### 【事務局よりプランにかかる修正の追加について説明】（追加資料）

○プランの修正について、以下の2点を審議願う。修正については、プランの中身を変えたのではなく、わかりやすくするための修正である。

○プランP. 4 第2章 1 計画の位置づけ

法（基本法、女性活躍法、DV法）、条例（市推進条例）及び市総合計画に基づく計画であることを明確に、読みやすく示す。

○プランP. 15 計画の体系

プランの上位計画である総合計画の後期基本計画では、その考え方にSDGsの視点を取り入れることにしている。そこで、第3次プランに関連するSDGsのロゴを表示し、基本目標ごとに関連するゴールを番号で示す。

#### 【審議及び意見】

●P. 15 SDGsは、字が小さくわかりにくい。字を大きくしてほしい。

●SDGsに市が取り組んでいることを知らなかった。ここでだけ言われてもピンとこない。どこかに説明を記載してほしい。いきなり出てきてもわかりづらいのではないか。

●総合計画、後期基本計画のすべてを記載するのは無理と思うが、世界遺産を有するま

ちで「SDGs 未来都市」に認定されたという経緯を持つので、いろんな場所で、そのことを発信するのは、まちとして一つの目標に向かってまちづくりをするという意味表明になると思う。簡単にアイコン化されたもの、体系図的なもの、「だから、宗像市はこういう方向に向かって決めたんだ」というものがあればいいと思っていた。文章ではわかりにくい。「関連するSDGs」、ここだけ見てもわからない人も多いと思うが、これから先、5年間、市民がこのマークを見る頻度は上がってくると思うので、大きく入れてもいいと思う。

●SDGsは小学校でも取り組みをしている。市も取り組んでいるなら、もっとPRが必要と思う。5カ年計画の表にSDGsのことを取り入れてもらってよかったと思いました。

#### 【審議結果及びプラン修正事項】

- P. 4 「計画の位置づけ」原案どおり承認。
- P. 15 体系図、承認。SDGsできるだけ大きく表示する。
- P. 3 市の取組状況等と、体系図にSDGsを盛り込んだ背景を説明する。

#### (3) 第3次宗像市男女共同参画プラン・進行管理について（資料3及び当日配布資料）

##### 【事務局より説明】

- 進行管理の流れは、2次プランに同じ。
- 変更点：2次プランでは毎年度の事業目標ごとに行っていた懇話会の評価を、3次プランでは基本目標ごとに毎年評価シートを作成する点。

##### 【審議及び意見】

- 記載例には、「評価 4」とあるが、今までの達成度の判定基準は変更するのか。
- 担当部署評価の「達成度」、「今後の方向性」については、従来通りの区分を想定しているが、「評価(事務局評価・達成状況)」、「評価(懇話会評価)」については、審議願う。
- 統一されていたほうがわかりやすい。
- 自己評価、懇話会評価ともに、従来の基準、アルファベットで統一する
- 懇話会での評価は、各個別の事業で上がってきた内部評価を見ておこなうのか、KPIひとつでどこまで進捗あったのかこの一点での成果の評価を行うのか、どちらか。
- 全体的に見てどうかを評価していただきたい。
- 両方を見て、それを合わせていくということか。KPIを中心に見るのか、全体を見るのか、委員それぞれの個人の主観が混じってしまうことにならないか心配である。
- 個別の評価というのは事業評価の件数になるのでは。一つ一つの重要性は分からないところもあるので、一つの目安になる。
- 個別評価の平均値なのかとも思ったが、KPIがあるので、どちらが中心なのか迷う。。個別評価の平均値は、客観的な見方ではある。大目標設定の意味がなくなる

- いろいろな問題はあるかもしれないが、（2次プランの評価より）改善はされている。
- 懇話会には、事務局評価 達成状況が記載されてシートが提出されるので 何でそうなったかを聞いて、懇話会の中で合意が図られていくところもあるのではないかと。逆に言うと柔軟性があるともいえる。一本化しておくとも硬直化していく可能性もある
- KPIに一本化してしまうと自動的に評価が決まってしまうとも言える。
- 事業の評価なので、はっきりと点数を出すというよりも、次年度に向けての課題が出て、それを 次の目標設定にしていくための評価なので話し合いの場で次の目標が決まっていくなりの方がいいのではないかと。
- 評価シートの中で、事業の目標がわかるようなシートの構成にしてほしい。評価シートに加え、プランを見て（目標を確認しながら）評価することになるが、評価シートの中で、PDCAサイクルがわかるようにするとわかりやすいと思う。
- 検討する。
- 評価シート中の、今後の取組み、課題は男女課が決めるのか。
- 担当課とはヒアリングを通して今後の取組みを調整していく。
- 今後のプラン完成までの流れはどうなっていくのか。
- 本日の意見をもとに整理をして、3月の庁議で決定する。

【審議結果及び修正事項】

- 「重点評価項目 評価シート」の使用を承認。
- 「評価(事務局評価・達成状況)」、「評価(懇話会評価)」についても、担当部署評価、男女課評価で使用している達成度判定区分A～Eを使用する。
- 評価シートの中で、事業の目標がわかるよう、事務局でシートの構成を検討する。

4 事務連絡

- ・懇話会議事録について…①作成後、各委員に郵送し、確認、②委員意見を元に修正し、会長確認の上確定、署名。
- ・次回予定：来年度は年2～3回の開催予定。今年度の懇話会は今回で終了

議事録署名人 宗像市男女共同参画推進懇話会 委員

印

入江 有奈 